

第18回 さいたま市美術展覧会 開催要項

- 1 趣 旨 広く市民の美術思想の普及と創造的表現力の開発をはかり、もってさいたま市の文化芸術の振興に寄与するため開催する
- 2 主 催 さいたま市美術展覧会実行委員会 さいたま市
- 3 共 催 さいたま市美術家協会
- 4 後 援 さいたま市教育委員会 さいたま市文化協会
- 5 協 力 浦和美術家クラブ 大宮美術家協会
さいたま市中央区美術家協会 さいたま市岩槻美術家協会
- 6 協 賛 朝日新聞さいたま総局 FM NACK5 共同通信社さいたま支局
埼玉新聞社 産経新聞さいたま総局 ジェイコム埼玉・東日本
時事通信社さいたま支局 テレビ埼玉 東京新聞さいたま支局
毎日新聞さいたま支局 読売新聞さいたま支局
- 7 会 期 令和元年10月 8日(火)～11月 3日(祝)
- | | | |
|-------|-----------|---------------------|
| 第1期 | 日本画・彫刻・写真 | 10月 8日(火)～10月13日(日) |
| 第2期 | 工芸・書 | 10月15日(火)～10月20日(日) |
| 第3期 | 洋画 | 10月22日(祝)～10月27日(日) |
| 選 抜 展 | | 10月29日(火)～11月 3日(祝) |
- 各会期とも午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
※日曜日は午後1時まで(入場は午後0時30分まで)
※選抜展は各部門の受賞作品と、第18回展の各委員作品を展示
- 8 部 門 第1部 日本画 第2部 洋画 第3部 彫刻
第4部 工芸 第5部 書 第6部 写真
- 9 会 場 うらわ美術館 さいたま市浦和区仲町2-5-1
(浦和センチュリーシティ 3階)
- 10 応募資格 15歳以上のさいたま市内在住、在勤、在学者とする
(ただし、中学生は除く)
- 11 応募作品 未発表のものに限る(審査を伴う公募展に入選したものは不可)
1人1部門につき2点まで(ただし、招待・無鑑査者は1点)
※盗作、模写、自作でない作品、あるいは発表済みの作品とみなされた
場合は入賞・入選を取り消します
※著作権・肖像権等の問題が生じないよう充分注意し、生じた場合は
出品者の責任において処理していただきます
- 12 出品料 応募作品1点につき2,000円(ただし、学生は1点につき1,000円)
運営委員、審査員、招待・無鑑査者については2,000円の協賛費を
納めるものとする(出品料は入選・落選にかかわらず返還しません)
- 13 応募方法 搬入日に直接会場へ作品を持参(事前申込は不要)

1.4 作品規格 ※規格から外れている作品は、搬入をお断りする場合があります。

部	種別	サイズなど	額装・仕上げなど	その他	
第1部	日本画	F・P・M型共に、20号以上50号以内 S型は、20号以上30号以内	額装 額幅は 5cm 以内 ガラス・アクリル等は不可	※作品をしっかりと固定し、必ず <u>吊りひも</u> をつけること	
		※運営委員、審査員、招待者は20号以内。無鑑査者は30号以内			
第2部	洋画	油彩 F・P・M・S型共に、20号以上30号以内 但し、縦型に限り各40号、50号も可（S型不可）	油彩 額幅は 5cm 以内 ガラス・アクリル等は不可	※作品をしっかりと固定し、必ず <u>吊りひも</u> をつけること	
		水彩 ※パステル画、アクリル画も同様	水彩・版画 マットを含め 5cm 以内 ※10号以下の版画は対象外		
		版画 30号以内	アクリルを使用（水彩・版画・パステル・アクリル等）		
※運営委員、審査員、招待・無鑑査者は20号以内					
第3部	彫刻	高さ2.5m、底面積1㎡以内 高さ×幅×奥行を出品申込書に記入すること	ケースは不可	100kg以内 展示上不安定な作品は不可	
		※運営委員、審査員、招待・無鑑査者も一般と同じ規格			
第4部	工芸	壁面作品 高さ100cm、幅100cm以内 (額装も含む) ※必ず吊りひもをつけること	重量は		
		立体作品 縦100cm、横50cm、奥行50cm以内	30kg以内		
	着物・帯 いこう しゅもく 衣桁または撞木を持参（記名のこと）	仕立てる場合は仮縫いとする			
	※電源（コンセント）を使用する作品であっても、展示の際は電源使用不可				
※運営委員、審査員、招待・無鑑査者も一般と同じ規格					
第5部	書	書 仕240cm×61cm 刻字 上182cm×61cm 篆刻 がり121cm×121cm 寸法 121cm×91cm 170cm×51cm	縦のみ 縦のみ 縦横自由 縦横自由 縦横自由	額装 または枠張 軸装（半切） <u>可</u>	ガラス・アクリル等は不可（ただし篆刻は可） 釈文（はがき大）を作品の裏面に貼付
		※運営委員、審査員、招待者は半切縦以内、アクリル可。無鑑査者は一般と同じ規格		※作品裏面に <u>吊りひも</u> をつけること	
第6部	写真	単写真 写真画面サイズ =短辺20cm以上44cm以内、長辺41cm以上57cm以内 展示パネルサイズ =短辺50cm以上55cm以内、長辺53cm以上65cm以内の木製パネルとする	・木製パネル張りとする。額及びそれに類似するものは不可 ・裏面内側上部1/3の部分に金具及びひもを取り付ける	ガラス・アクリル等は不可 ※差込式パネルは作品がずれないように、しっかりと固定する	
		組写真 一つのテーマを一枚のパネルにまとめ、展示サイズは短辺60cm、長辺90cmの木製パネルに限定する			
※運営委員、審査員、招待・無鑑査者も一般と同じ規格					

15 搬入

場所 うらわ美術館 さいたま市浦和区仲町2-5-1 (浦和センチュリーシティ 3階)

【持参するもの】

- ① 作品
- ② 出品料 (招待者・無鑑査者は協賛費)
- ③ 出品書類
- ④ 作品票 (作品の裏面右上に貼付のこと ※立体作品は貼らずに持参)
- ⑤ 審査結果通知用封筒 (郵便番号・住所・氏名を記入のこと)

- ・作品はただちに陳列できる状態にして搬入すること (日本画、洋画部門は額装し、額縁と作品は釘等でしっかり固定する)
- ・業者に搬入出を依頼する場合、受付等の手続きまで請け負う業者に依頼すること (配達のみ業者による搬入出は受付不可)
- ・搬入に要する経費は一切出品者の負担とする

■日時

9月27日 (金)	日本画・洋画・工芸・写真	午後2時～午後4時30分
9月28日 (土)	洋画・工芸・写真	午前10時～午後1時
	日本画・洋画・彫刻・書・写真	午後2時～午後4時30分
9月29日 (日)	洋画・彫刻・書	午前10時～午後1時

※午後1時～午後2時の間は受付しません

※部門によって搬入時間が異なりますので、時間厳守でお願いします

※搬入開始直後は大変混み合いますので、できるだけ時間をずらして搬入をお願いします

《搬入業者の方へ》

業者用エレベーターも混雑が予想されるため、あらかじめ9月19日(木)までに事務局へ搬入希望日時をお知らせください

16 搬出 場所 搬入と同会場 (うらわ美術館)

■日時

10月13日 (日)	日本画・彫刻・写真	いずれの日程も 午後2時～午後4時30分
10月20日 (日)	工芸・書	
10月27日 (日)	洋画	
11月 3日 (祝)	選抜展	

- ・必ず「作品預り証」を持参のうえ、来館受領のこと
- ・落選となった作品も、該当部門の搬出日に必ず搬出すること
- ・出品者本人が来館不可の場合、業者等に依頼して必ず搬出すること
- ・搬出日に搬出されない作品は、保管に関しその責任は一切負わない
- ・搬出に要する経費は一切出品者の負担とする

17 鑑審査 応募作品については鑑査及び審査を行い、入選作品のみ展示する
審査結果は出品者に通知する (電話等での問合せは不可)

18 鑑審査の結果及び陳列について

出品者は、鑑審査の結果・作品の陳列位置・配列等に対して異議を申し立てることはできない

19 褒賞 市長賞 議長賞 教育長賞 美術家協会賞

奨励賞 文化協会会長賞 報道関係賞

※市長賞には、副賞として賞金3万円を授与する

※美術家協会賞には、副賞として賞金1万円を授与する

20 表彰式 日時 11月4日(休・月) 午前10時30分～午後0時
 (受賞者のみ) 会場 市民会館うらわ コンサート室 さいたま市浦和区仲町2-10-22
 ※その後、受賞者パーティを行います

21 実行委員、運営委員、審査員

実行委員長	清水勇人						
副実行委員長	小川 游						
実行委員	天野行男						
	石原 進	内藤五瑠	三浦光祥	木村 浩	平井芳夫	森 忠郎	
	井出十郎	後藤信夫	清水正捷	上原利丸	大島律子	関井一夫	
	岩井華泉	坂本蘭華	樽田澁水	田中 良	細田益弘	三浦恵美子	
運営委員長	小川 游						
運営委員	天野行男						
	石原 進	内藤五瑠	三浦光祥	木村 浩	森 忠郎	山本耕造	
	井出十郎	後藤信夫	寺山三佳	上原利丸	大島律子	関井一夫	
	岩井華泉	樽田澁水	細田清尹	酒井喜一	三浦恵美子		
審査員							
日本画	石原 進	田中秀子	内藤五瑠	長井順子	服部麻津	三浦光祥	
洋画	大岩充子	木村 浩	坂井みつ子	佐藤そのえ	島村濟子	野澤登美子	
	本橋靖夫	森 忠郎	山本耕造				
彫刻	井出十郎	後藤信夫	清水正捷	寺山三佳	本田貴侶		
工芸	上原利丸	大島律子	川村秀秋	関井一夫	比護武司	我妻代三郎	
書	岩井華泉	坂本蘭華	白石琳光	樽田澁水	樋山楽翠	細田清尹	茂木翠泉
写真	天野行男	小林成子	酒井喜一	中嶋幸子	張替政雄	細田益弘	三浦恵美子

22 その他

- ・出品作品は努めて保護しますが、不測の事故等による損傷・紛失・盗難・展示による褪色等については、その責任を負いません
- ・入賞作品は、写真撮影のうえ、市のホームページや冊子等に掲載する場合があります
- ・本展覧会に関わる個人情報、市展に関する事項に使用するほか、主催者・共催者からのお知らせを送付する際に使用することがあります

〔お問合せ〕さいたま市美術展覧会実行委員会事務局

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤 6-4-4

さいたま市 スポーツ文化局 文化部 文化振興課内

電話：048-829-1226<直通>

FAX：048-832-8372

※会期中は、うらわ美術館事務室（電話：048-827-3215）へ

■市展ホームページ

<https://www.city.saitama.jp/004/005/001/003/18siten.html>

(出品申込書、作品票などの書類がダウンロードできます)

〔搬入出当日〕台風などの荒天時 お問合せ

(9月27日、28日、29日、10月13日、20日、27日、11月3日のみ)

さいたまコールセンター 電話：048-835-3156 <8:00~21:00>